

家庭学習のすすめ

～家庭学習はどのようにすればよいでしょう～

前回、報告したとおり、佐野市の子どもたちは全国と比較して学習時間が短いといった実態がわかりました。この時期、日も短くなり、お子様が家庭で過ごす時間が夏場に比べて増えていることと思います。長くなった家庭での生活時間を充実させるためのポイントを紹介いたします。

◇家庭学習についてチェック4よう！※お子様にチェックさせてみてください。

以下に示したポイントは、佐野市の総合学力調査において、正答率の高かった小中学生が普段の家庭学習で心がけていることです。チェックできなかったポイントは、改善をしていきましょう。

新しく習ったことは、何度も繰り返し練習していますか？
※ヒトの脳は、何度も繰り返すことで忘れにくくなります。

授業で習ったことは、そのまま覚めるのではなく、その理由や考え方も一緒に理解しようとしていますか？
※理由や考え方も一緒に理解することで、より理解が深まります。

テストで間違えた問題は、もう一度やり直していますか？
※できなかったことをできるようにすることで学力は向上します。



分からないことをそのままにせず、分かるまで努力していますか？
※分からないことは、先生や家族、友達に教えてみるのもよいことです。

◎テレビを消して家族で本や新聞を読む時間をつくりましょう！

～佐野市の総合学力調査において、正答率の高かった小中学生は、本や新聞をよく読むこともわかっています。～

本や新聞を読むことは、次のような効果があります。
国語力を高めます：国語力はすべての教科を学ぶための基礎となるものです。
想像力を広げ、情操を豊かにします：人が強く生きる原動力ともなる好奇心を刺激し、豊かな心をつくります。



社会への関心が高まり、考える力を養います：世の中のいろいろなことに関心が高まることによって、自ら学ぶ力の育成にもつながります。

週に一日は家族でテレビを見ない「ノー・テレビ・デー」をつくってはどうか？

※「佐野市の子どもの学力向上のすすめ2012」は今回が最終号です。御活用ありがとうございました。